ブレークアウトルームのご利用方法

ブレークアウトルームを作成する

※ブレークアウトルームは会議の開催者のみ作成できます。 ブラウザ版のTeamsでは利用できないため、 <u>必ず、WindowsまたはMacの用のデスクトップアプリをご利用ください</u>。



③手動割り当ての場合は、割り当てたい学生を選択し 右上の「割り当てる」よりルームを選択します。 全ての学生を割り当てた後、右下の「割り当てる」 を押下し、学生を割り振ります。

	> 2 個を選択済み	↓ 割り当てる 〜
□ 名前 个	会議室	未割り当て キ ルーム 1
🔽 🛛 デ経 テスト 経営学生	未割り当て	JV−4 2
テスト姓上スポーツ科学名下	未割り当て	使用可能
	未割り当て	使用可能

名前 个	会議室		状態
テ経 テスト 経営学生	<i>I</i> I∕−6 2		使用可能
テス テスト姓上 スポーツ科学名下	<i>I</i> I−L 1		使用可能
情 情報教育センター (三好)	<i>II</i> −L 2		使用可能
		キャンセル	割り当てる

④「開く」を押下し、ルームを開きます。



⑤学生が各ルームへ自動的に移動します。



⑥「入室可能」の上にカーソルを合わせ、
「…」より「ミーティングに参加」を押すことで、
先生も各ルームに参加することができます。



⑦ ミーティングに参加すると、 元の会議室画面は保留となります。 参加したルームを抜けるときは、 参加したルームの「退出」を押下します (ルームを抜けずに、元の会議室へ戻る場合は、 元の会議室の上部にある「再開」を押します。)



⑧ブレークアウトルームの「閉じる」ボタンを押すと、 ルームの設定変更方法 各ルームの学生が自動的に元の会議室へ移動します。 歯車アイコンより、 「参加者はメインの会議室に戻ることができます」の ※学生がルームにて「退出」ボタンを押下すると、 チェックを入れます。 会議全体から退出してしまいます。 ※会議を開いた後は設定を変更できません。 学生にルームに移動後に「退出」ボタンを ※学生は「戻る」ボタンにて元の会議室に戻ります。 押さないように指示いただくか、 ルームが開かれている状態であれば、 学生はルームに自分で再参加することができます。 事前に設定変更を行ってください。 ブレークアウト ルーム \times 回 ふん すべての参加者が割り当てられました 時間制限を設定 $(\bigcirc$ 参加者の割り当て 0 時間 閉じる +|| ଘ | ୍ ルーム 1 (1 人) 参加者を自動的に会議室に移動します 入室可能 スポーツ科学名下 参加者はメインの会議に戻ることができ | ルーム 2 (2 人) 入室可能 ます (三好). テスト 経..

その他の機能

